2015年7月17日 株式会社デジタルブティック

# 「電子ピアノ」について、妊活・妊娠・育児中の女性対象に 「ベビカムライフスタイル研究所」が意識調査を実施

知名度が高いヤマハが人気

株式会社デジタルブティック(本社所在地:東京都港区、代表取締役:安西正育)は、日本最大級の妊娠・出産・育児情報サイト「ベビカム」において、「電子ピアノ」についてのアンケート」を実施しました。

## [調査概要]

■調査名: 「電子ピアノ」についてのリサーチ

■調査方法: 妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」で調査■応募期間: 2015年2月4日(水)~2月10日(火)■調査対象: 妊活中・妊娠中・育児中の方 455名

※本調査の結果の詳細は、ベビカム内「ベビカムライフスタイル研究所」ページにて公開しています。 ベビカムライフスタイル研究所 (http://www.babycome.ne.jp/research/marketing/)

この調査では、ベビカムの会員を対象に、ヤマハ、カワイ、ローランド、カシオ、ビクター、コルグの、6社の電子ピアノについて、その印象について回答を頂きました。

評価基準としては、安心感・信頼感、コストパフォーマンス・価格、音質の良さ、デザインの良さ、弾きやすさ、機能の充実度という6つの指標を設定し、それぞれについて5段階で評価してもらいました。



#### 【調査結果の概要】

## ■知名度の高い、ヤマハが人気を集める

すべての項目で、ヤマハが 1 位の評価となりました。自由回答欄にも「ピアノ=ヤマハのイメージが強い」「ヤマハしか知らない」「通っていた音楽教室で使っていた」などのコメントが寄せられ、知名度の高さは抜群。「鍵盤の重さがちょうど良い」「音が心地よい」「不具合があっても質問回答がすぐに来る」など、機能やサポート面もバランスよく評価されています。

#### ■ローランドは音質や使用感、カシオは機能やコスト面で好評価

ローランドも「コストパフォーマンス・価格」以外の各項目にランクインしました。「ピアノに近い音質だと思う」「タッチが良い」など、音質や使用感を評価する声が多くみられました。カワイは「子どものとき使用していた」などのコメントが多数。カシオは「電子機器に強いメーカーだから」など機能面や、コストパフォーマンスの良さなどに評価が集まりました。

# ■現代の住宅事情に適した電子ピアノ、価格の手ごろさも魅力

回答者のみなさんからは、電子ピアノの印象について、さまざまな自由回答が寄せられました。

「ピアノだと集合住宅ではなかなか難しいが、子どもにはピアノを習わせてあげたい。(電子ピアノは) 音量も調整出来るし、ある程度、ピアノの代替品になると思う」

「ピアノは買えないから、電子ピアノにする」

「最近の電子ピアノはよく調律されていないピアノに勝ります。練習もヘッドホンを使えば時間を気にせずできますし、メトロノームや録音機能があるので、とても便利です。 また重さの心配もないので、マンションなどにも置けます。…買うまではタッチの違いを心配していましたが、ある程度のグレードを選べば違いを感じることなく弾くことができます」

など、音量調節できる点や、価格のリーズナブルさを評価する声が目立ちました。最近の電子ピアノは、 音質やタッチなども、本物に近い演奏感覚が味わえるようになってきています。

#### 一方で、

「価格も手頃だし、昨今の住宅事情を考えるととても都合の良い商品だが、やはり電子ピアノは電化製品であって楽器ではない」

「ピアノのタッチに近くなっているとも聞きますが、初めて習う人にとって指の力加減などが身につくかなど心配で、アップライトやグランドピアノの購入を考えます」

など、牛ピアノとの違いが気になる方もいるようです。

「(電子ピアノには)様々な機能がついているので、ピアノと電子ピアノ、両方持っていると演奏の幅が 広がって良いかなと思います」

という意見も見られました。

## ■サイト情報

## ベビカム(http://www.babycome.ne.jp/)

日本最大級の妊娠・出産・育児の情報サイト。1998 年開設。コミュニティやブログサービスのほか、最新の医療、生活、商品情報を提供。妊娠・育児分野を中心とした大手企業からの協賛により運営しています。

また、仕事と子育てを両立したい女性たちを支援する WorkSmart 事業も展開。2014年には、WorkSmart と日本屈指の子育てサポートを行う大分県豊後高田市との取り組みが総務省に認められ、地方創生に資する「地域情報化大賞」の奨励賞を受賞しました。

会員数: 278,000人

ユニークユーザ数:約200万人(月間)、900万人(年間)

## ■会社概要

## 株式会社デジタルブティック

インターネットの「コミュニティ」を活用して世の中に貢献するために 1996 年に設立。年間 600 万人以上のママたちが訪れる日本最大級の育児コミュニティサイト「ベビカム」を 1998 年から運営し、子育て中の女性の就業支援や、子ども向けの教育などに関わる事業を行うとともに、本田技研工業や NTT東日本のコミュニティ企画・運営をはじめ、数多くの企業に向けて、コミュニティの企画コンサルティング、制作、マーケティング、運営サービス等を提供する。また、幼児向け英語コミュニケーションサービス「DreamPIE」では、オンラインレッスンを中心に、英語で楽しめるさまざまなことを提供している。

商号: 株式会社デジタルブティック

設立: 1996年2月20日 資本金: 1億3732.2万円 代表取締役: 安西正育

所在地: 東京都港区芝浦1丁目13番10号第3東運ビル3階

電話: 03-5439-5488 FAX: 03-5439-5489

事業内容: ベビー関連事業、女性の就業支援事業、教育事業、企業へのコミュニティ提供事業など

ホームページ: http://www.digitalboutique.jp

## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルブティック 担当:岡澤

TEL: 03-5439-5488/FAX:03-5439-5489

E-Mail: prs@digiboutique.or.jp